

資格認定委員会より

1. 認定心理士について

平成29年度第3回（通算第165回）認定心理士資格認定委員会が8月5日に開催されました。7月11日までに受け付けた743件について審査し、698件を合格、27件を保留、18件を不合格としました。この結果を受け9月30日時点での平成29年度の累計で、初回審査件数は2,165件、総審査数は2,228件、合格件数は2,144件、資格取得者は2,000名となりました。その結果、資格取得者は累計54,767名となりました。

今後の認定委員会の開催予定日は10月21日（土）、12月9日（土）です。

2. 認定心理士（心理調査）について

同委員会にて、平成29年度第2回（通算164回）の審議で保留とされたもののうち、追加資料等の整った6件を再審査し、6件すべてを合格としました。この結果、9月30日時点で、今年度から始まった認定心理士（心理調査）の初回審査件数は55件、総審査数は67件、合格件数は49件、資格取得者は43名となりました。

平成29年度卒業者のための認定心理士（心理調査）のカリキュ

ラム認定申請が9月30日に締め切られ、52の大学から申請があり、現在、認定作業を進めています。

3. 公認心理師に対応した科目の認定心理士科目への読み替えについて

平成30年度から始まる公認心理師受験資格取得のために新設される科目およびその名称は、従来の心理学の典型的な科目およびその名称に、必ずしも一対一に対応していません。日本心理学会では、各大学が公認心理師に対応して設置する科目を、認定心理士の科目に読み替えて申請できるよう、認定心理士資格認定委員会を中心に検討を進めています。

4. 「認定心理士の会」について

平成28年4月1日に設立された認定心理士の会は、9月30日時点で3,432名の会員を擁し、幹事会のメンバーを中心に、公開シンポジウム、セミナー、ワークショップ等を全国各地で主催し、また、各地方心理学会や大学が主催するそれらを後援し、協賛してきました。詳細は、日本心理学会のホームページの「認定心理士の方」の「『認定心理士の会』のご案内」に掲載してあるニューズレターやイベントをご覧ください（<https://www.psych.or.jp/authorization/ninteinokai.html>）。

認定心理士の会は、今年度に

なって地方支部を立ち上げるなど、その規模と活動を広げてきましたが、この会の運営の体制や方法、また、日本心理学会のなかでの位置づけはあいまいなままでした。そこで、日本心理学会の常務理事会と認定心理士の会の幹事会で協議を重ね、関係諸規程を整備して、9月19日に「認定心理士の会運営委員会」を設置し、日本心理学会の常置委員会と規定し、その委員長に高瀬堅吉氏（自治医科大学）、副委員長に田中芳幸氏（京都橋大学）と渡邊伸行氏（金沢工業大学）をあて、運営委員若干名を委嘱し、認定心理士の会を運営することになりました。従来の幹事会は、この運営委員会の方針や決定に基づいて事業を展開していくことになります。また、認定心理士の会の会則で、8つの地方支部会（北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国・四国、九州・沖縄）を置き、各支部会に支部会長と幹事を置き、各地方での事業を展開していくこととなりました。運営委員会と幹事会と地方支部会は、人が有機的に兼務し、お互いに緊密に連携しながら、認定心理士の会を発展させていきます。

（資格担当常務理事・日本大学教授 岡隆）

読者の声 投稿募集中！

『心理学ワールド』への、ご意見・ご感想をお待ちしています。

●送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル内
公益社団法人 日本心理学会
jpa@psych.or.jp

投稿は、お葉書・Eメールどちらでもけっこうです。世代と性別をあわせてお知らせください。